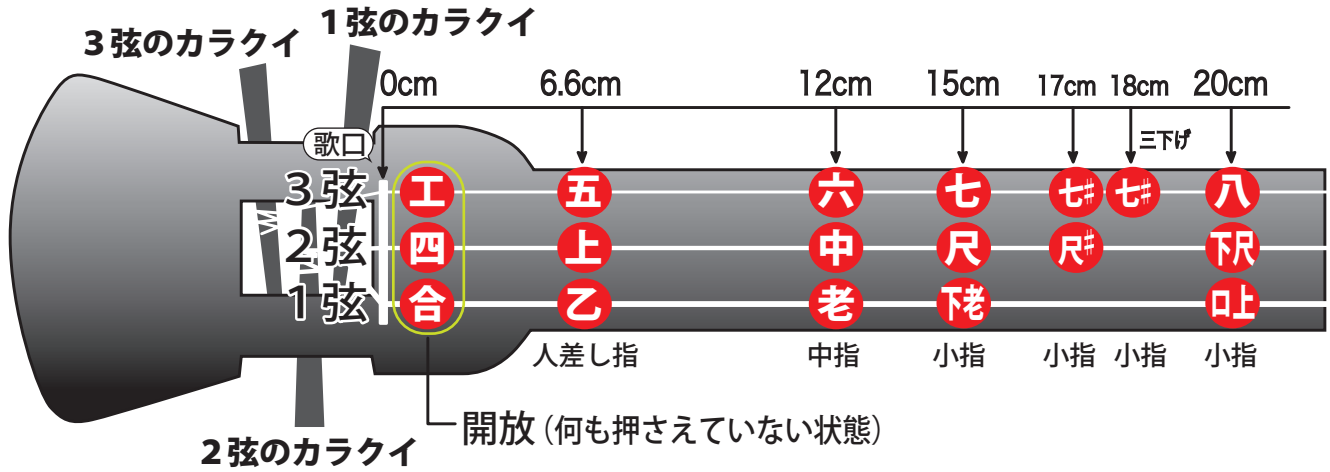


# 勘所寸法

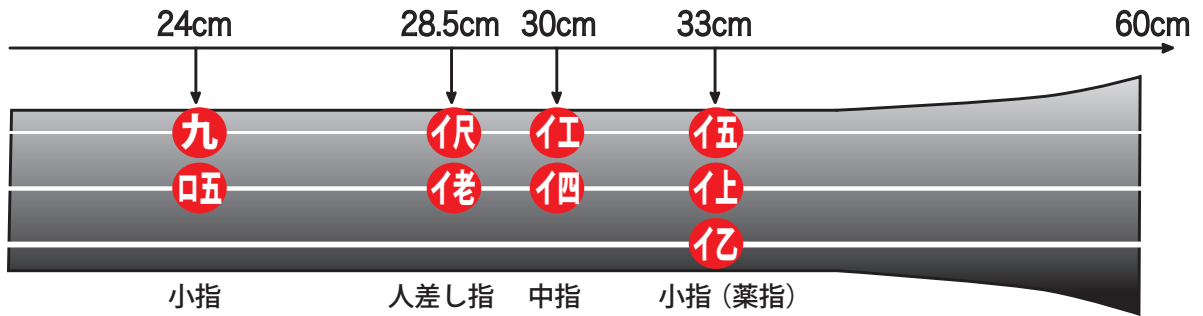
勘所とは三線のドレミです。ここを指でおさえることで音程を変化させています。漢字なのでちょっと難しく感じますが、慣れれば簡単。ドレミと同じ記号だと思って覚えてくださいね。

- 指の位置は曲によってかわる。
- 勘所の寸法は歌口からの長さ。
- 18cmの七#は三下げのときに使われる。



- 駒は歌口から 60cm の位置に立てる。

駒を立てる位置がずれると、勘所の位置もずれるので、いつも同じ位置に駒を立てましょう。



- ”口”は、同じ音の高さを意味する。  
口上 = 上
- ”イ”は、1オクターブ上の音の高さを意味する。  
イは、工の1オクターブ上

※慣れるまではポイントにシールを貼るとよいでしょう。

正確な勘所を押さえて  
余韻の音を  
響かせよう！

